

∴ セーフハーバー見直しの論点整理と意見など ∴

1. セーフハーバーの対象行為について

- 非価格制限行為については、少なくとも競争制限的な効果のみを有するものはなく、必ず競争促進的な効果があることを踏まえ、「販売先の制限」「販売方法の制限」を含めた全ての非価格制限行為にセーフハーバー適用がされるように改めるべき。
- その際、現行のガイドラインにおいて違法ではないと記載されている行為（責任地域制、販売拠点制、いわゆる「選択的流通」等）については、シェアに関係なく独禁法上問題ないことが明らかにされているため、この考え方を維持すべきである。

2. セーフハーバーのシェア基準について

- EU ガイドラインと同じ水準の 30%とすべき。公取委が公表している他のガイドラインに合わせて 20%とする考え方もあるが、事業者の活動がグローバルに広がっている実態を踏まえると、EU の基準に合わせることで事業者の予見可能性の観点から望ましい。
- 一方、累積的效果や現行のガイドラインで価格維持効果が大きいとされている「安売り業者への販売禁止」、「表示価格の拘束」など、シェア 30%以下であっても独禁法上問題となるケースが存在し得ることを踏まえ、但書きとして、シェアが 30%以下でも価格維持効果が大きい場合や市場閉鎖効果が大きい場合には、独禁法上問題となる場合がある旨を併記すれば良いのではないか。
- なお、累積効果について、EU ガイドラインのような明確な基準を設けるのは日本のガイドラインの性質上、馴染まないと考えられる。加えて、事業者は競合他社がどのようなマーケティング手法を採っているか詳細に把握することはできず、他社のシェアも正確な数値を掴むことは困難であることから、このような基準が設定されることによって萎縮効果を生じることが懸念される。累積効果によって価格維持効果や市場閉鎖効果が生じるのは、メーカー間で価格カルテルや共同ボイコットなど水平的制限行為があり、これらの実効性確保手段として垂直的制限が行われるような場合であることが多いと考えられる。したがって、このようなケースでは当然独禁法上問題となる旨を補足的に記載すれば十分ではないかと考える。
- 順位基準について、他社の正確なシェアを把握することが困難な観点から、事業者の予見可能性を高めるには、不問とする（シェア基準のみとする）ことが望ましい。EU ガイドラインでも順位基準は採用されていない。
- シェアの取り方については、具体的に記載することには限界がある。問題がある場合には個別具体的に対応すべきであることを踏まえると、現行の記載のままで良いのではないか。

3. (参考) 家電製品のシェア一覧

ブルーレイ・ディスク録再機 (出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編)

1	2	3	4	—
パナソニック 33.2%	ソニー 22.6%	シャープ 18.7%	東芝 16.2%	その他 (%)

ビデオカメラ (出典：日経シェア調査 2014 年度版 日本経済新聞社編)

1	2	3	4
ソニー 39.0%	JVCケンウッド 29.8%	パナソニック 22.9%	キヤノン 8.6%

レンズ交換式カメラ (出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編)

1	2	3	4	5	—
キヤノン 34.0%	ニコン 28.9%	ソニー 13.7%	オリンパス 10.1%	富士フイルム 5.5%	その他 (7.8%)

デジタルカメラ (出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編)

1	2	3	4	5	—
キヤノン 32.8%	ニコン 22.9%	ソニー 13.1%	カシオ計算機 11.8%	富士フイルム 7.4%	その他 (12.0%)

市販用カーナビ (出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編)

1	2	3	4	5	—
パナソニック 31.0%	パイオニア 27.8%	富士通テン 17.9%	JVCケンウッド 9.6%	アルパイン 6.8%	その他 (%)

携帯音楽プレーヤー (出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編)

1	2	—
ソニー 50.9%	アップル 41.7%	その他 (7.4%)

ICレコーダー（出典：日経シェア調査 2014 年度版 日本経済新聞社編）

1	2	3	4	5	—
オリンパス 41.5%	ソニー 40.5%	パナソニック 14.3%	ティアック 1.7%	オーム電機 0.4%	その他 (1.6%)

ルームエアコン（出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編）

1	2	3	4	5	—
パナソニック 24.0%	ダイキン工業 17.5%	三菱電機 13.8%	日立 アプライアンス 13.6%	富士通 ゼネラル 10.1%	その他 (21.0%)

掃除機（出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編）

1	2	3	4	5	—
東芝ライフ スタイル 29.2%	パナソニック 24.7%	日立 アプライアンス 23.2%	シャープ 13.1%	三菱電機 9.6%	その他 (1.2%)

IH クッキングヒーター（出典：日経業界地図 2016 年度版 日本経済新聞社編）

1	2	3	—
パナソニック 57.1%	日立アプライアンス 26.5%	三菱電機 16.1%	その他 (0.3%)

以上